

外向きの活動に力注ぐ

(公社)日本技術士会中国本部 本部長 大田 一夫



究者に与えられる称号は博士号(学位)ですが、産業界では技術士がそれに該当します。さらに、「技術士」は、「技術士法」により高い技術者倫理を備え、継続的な資質向上に努めることが責務となっています。

入れています。すなわち、教育支援(大学・高専への講師派遣、小中学生への理科教育)、防災支援(市民への防災教育、災害復興支援)、中小企業支援(中小企業への専門家派遣)等の社会貢献活動を通して、技術士の存在意義を社会に示すことが重要と考えております。

このように、技術士は、技術者に与えられる最高の資格にも関わらず、社会での知名度が低く、「技術士の地位向上」が日本技術士会の最大の課題となっておりま。

21の技術部門の中で最も多いのが建設部門(45%)の技術士であり、また、勤務先別では、一般企業(45%)、建設コンサル

中建日報が創刊60周年を迎えられるこの心よりお慶び申し上げます。「技術士」は、科学技術に関するほぼ全ての分野(21の技術部門)をカバーし、国によって科学技術に関する高度な知識と応用能力が認められた技術者に与えられる資格で、

そのため、中国本部では、これまでの会員の研鑽や交流といった「内向き」の活動から、近年、産官学と連携した活動や産官学への情報発信といった「外向き」の活動に力を

タント業(34%)、公的機関(12%)、自営(9%)と続き、建設産業界に勤務する技術士が多く、今後、貴紙の「建設産業界の健全なる発展に寄与する」の基本理念のもと、地域に密着した日刊建設専門紙としての役割に期待するところは大きく、今後の貴紙のますますのご発展とご活躍をお祈り申し上げます。

のある国家資格です。研究

た「外向き」の活動に力を

申し上げます。